

～医師が勧める健康な暮らし方 健やか住宅のすすめ～

住まいに潜む危険や健やかな住生活を送るための工夫、健康住宅の基本的な知識などを、実例を交え紹介します。

ヒートショックなど住まいの温熱環境が原因で亡くなる方は、交通事故で亡くなる方より多いことを知っていますか？



青森県 健やか住宅推進プロジェクト

3/31(日)まで 弘前会場(12/5開催分)のアーカイブ配信中！

そりまち よしひで
反町 吉秀

青森県立保健大学 教授



寒さや暑さによる健康被害(生活環境病)を防ぐ ～監察医としての経験から

東京・大阪で監察医として勤務し、数多くの死因調査にあたる。その後、青森県にて上十三保健所長等を務める。2021年「青森県住宅政策検討委員」として、保健・医療・福祉の立場から住宅政策に対する提言を行う。医学博士。専門は公衆衛生学。共著書に『セーフティプロモーション～安全・安心を創る科学と実践第2版』など。

まわたり とおる
馬渡 龍

八戸工業高等専門学校
准教授



健康住宅のサイエンス

八戸工業高等専門学校産業システム工学科環境都市・建築デザインコース准教授。専門は建築計画学であるが、東日本大震災を期に本県でも住宅断熱化の必要性を感じ、建築計画学のアプローチから住宅の温熱環境に関する調査研究を行っている。「青森県住宅政策検討委員」や「青森県都市計画審議会」をはじめ県内の自治体委員を歴任。

お申込方法：どなたでもご視聴できます。
県セミナーHPから申込フォームへの入力 又は FAX・メール(裏面使用)によりお申し込みください。
お問合せ先：青森県 県土整備部 建築住宅課 <電話> 017-734-9695(平日9:00~12:00/13:00~17:00)
<FAX>017-734-8197 <メール>sumai-support-aomori@pref.aomori.lg.jp



(県セミナーHP)